

限定販売 京都を感じる和菓子



秋色に包まれる京都は、ひととき情緒があり、訪れる人々の心を惹きつけてやみません。そうした京都の趣を、和菓子を通して感じていただきたいという思いから、京都にちなんだ和菓子を取り揃えました。当店では、室町時代後期の京都で創業して以来、その地を舞台に様々な菓子をおつくりしてまいりました。今回はその一部ではございますが、京都地域限定商品のほか、京都の秋を題材にした羊羹や生菓子を関東・中部地方の直営店で特別に販売いたします。

販売期間：2016 年 10 月 16 日（日）～11 月 15 日（火）

販売店：東京ミッドタウン店・東急プラザ赤坂店・元赤坂一丁目店・銀座店・

帝国ホテル店・日本橋店・御殿場店・TORAYA TOKYO

※2016 年 11 月 9 日（水）～11 月 14 日（月）、日本橋三越本店 本館 7 階催物会場にて開催予定の「第 67 回京名物 洛趣展」でも京都にちなんだ商品を販売いたします。

（上記販売店と一部販売商品が異なります。）



京都限定 小形羊羹

しろみそ
『白味噌』 260 円

【京都限定商品】

虎屋菓寮 京都一条店の近くに店を構える本田味噌
本店の西京白味噌を使用しています。



京都限定 小形羊羹

くろまめきなこ
『黒豆黄粉』 260 円

【京都限定商品】

京都産の黒大豆と大鶴大豆を煎りあげたきな粉の香
ばしい風味をお楽しみいただけます。



和三盆糖製

きょうやま
『京の山』 972 円

【京都限定商品】

桜と紅葉を配した「雲錦（うんきん）」という伝統的
な文様に通じる、京の山の美しさを象徴した干菓子
です。



和三盆糖入

きょうかおり
『京の香』 1,404 円

【京都限定商品】

京野菜の数々を、和三盆糖の風味を生かした干菓子で
おつくりしました。



桃山

くもい
『雲居のみち』 216 円

【京都限定商品】

雲のように遠く高いことから「雲居」とも称される
御所。御所車の意匠は、御所へ参内する公家の車が
都大路を行き交うさまを思わせます。



<おすすめ>

京都限定小形羊羹・
雲居のみち詰合せD号

京都限定小形羊羹2種類と『雲居のみち』の
詰合せです。京都地区限定の掛紙もございます。



季節の羊羹

おぐらやま
『小倉山』 1,944 円

小倉山は嵯峨の西部にある山です。夕闇迫る小倉山
を照らす満月を意匠化し、秋の風情を感じさせます。
販売期間：10月16日～31日限定



特製羊羹

かもしと
『賀茂の里』 1,944 円

茶白緑の三段の色合いが上賀茂神社、下鴨神社がある
賀茂一帯の神々しさを思わせる羊羹です。
販売期間：11月1日～15日限定



こずえあき
『梢の秋』

羊羹製 白餡入 486 円

緑から黄、そして紅へと移ろいゆく紅葉のさまを表
わした意匠が、秋の京都を思わせます。
販売期間：10月16日～31日限定



おぐらの
『小倉野』

求肥角芯入 486 円

古くから、京都嵯峨、小倉山一帯は小倉と呼ばれてい
ました。小倉餡で求肥を包んだ小倉野は、嵯峨菊を思
わせます。
販売期間：10月16日～31日限定 ※御殿場を除く



ここのえつき
『九重の月』

羊羹製 小倉餡入 486 円

地紙型に、満月とたなびく白い雲を配した意匠です。
九重とは宮中のことで、京都の御所を煌々と照らす
月を思わせます。
販売期間：11月1日～15日限定 ※御殿場を除く
※価格はすべて税込



らくよう
『洛陽のみち』

薯蕷製 小倉餡入 486 円

古都京都は、東西南北に碁盤の目のような道を配して
います。別名「洛陽」とも呼ばれた京都の町を焼印で、
季節の移ろいを色で表わしました。
販売期間：11月1日～15日限定 ※御殿場を除く